

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：<sup>令和</sup>2年2月20日

事業所名：児童デイサービス ドルフィン

区分	チェック項目	現状評価・改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	スペースは限られているため、そのスペースに合った活動を行っている。
	2 職員の適切な配置	適切な人数を配置している。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	児童が慣れるまで職員がサポートを行い、視覚支援を用いり分かりやすい環境を整備している。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の掃除を行い、アルコールで消毒を行っている。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	目的を設定した上でイベント・プログラムを企画している。 イベント終了後は反省会を全員で行い、その後の企画に生かしている。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部の講師による研修を行い、学校の教職員と情報の共有をしている。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部への研修に参加している。 研修で学んだことを職員内で研修を行い情報の共有をしている。
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	面談を行う際に保護者様からの要望を聞き、日々の活動の中で職員が気付いた課題を含めて作成している。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	職員が気付いたことをプログラムや余暇の時間に行えるような支援を考え計画の作成にあたっている。

区分		チェック項目	現状評価・改善目標・内容
提供	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	各プログラムで立案・気付いたこと・振り返りを記録として残している。
適切な支援の提供 t (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	現状を踏まえたうえで個々の成長に合わせてプログラムを行っている。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	日々のプログラムでは各曜日で担当職員を決めて立案している。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	それぞれのサービス提供時間に合わせた内容を工夫して活動している。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	定期的に行うプログラムは固定で設定し、各曜日のプログラムやイベントは内容を工夫している。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝、会議を実施。その会議で役割分担を周知している。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	その日の支援終了後に毎回振り返りを行い、意見交換と情報共有をしている。

区分	チェック項目	現状評価・改善目標・内容
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日ケース記録の記入を行い、ケース会議を実施している。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	個別支援計画更新後、4か月目に課題の進捗状況と見直しを行っている。
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	現在、相談支援事業所を利用している児童がいません。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	利用がありません。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	利用がありません。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保育所など特別支援学校以外の機関との情報共有はありません。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	進路先の事業所から希望があれば情報提供を行っています。

区分	チェック項目	現状評価・改善目標・内容
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	情報共有などの連携を行い、業務上可能な限り研修に参加している。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	今後行う予定です。
保護者への説明責	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時、保護者様からの質問があった際に説明を行っています。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	半年ごとに面談を行い説明させていただいています。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	面談時、その都度相談があった時に一緒に考えさせていただいています。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	毎日の送迎時に、その日の様子等を報告し家庭での様子も伺っています。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	適切かは分かりませんが、相談された際は日々の活動の様子と経験をもとにお話しさせていただきます。

区分	チェック項目	現状評価・改善目標・内容
連携支援	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	年間1～2回の保護者会を開催しています。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情の連絡があった際は社内での報連相を徹底し、状況を把握した上で迅速な対応を心がけています。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	子どもへは視覚支援やジェスチャーを活用して意思の疎通を図り、保護者の方へは送迎時の引継ぎや連絡帳、電話、メールなどで報告させていただいています。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎週ブログの更新、毎月のお便りを発行しています。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報は鍵の付いたロッカーで保管しています。
非常時等	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルは作成しているが完全には周知できていない。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	毎年、避難訓練を実施している。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	毎年、虐待研修を実施している。

区分	チェック項目	現状評価・改善目標・内容
の 対 応	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に身体拘束に関する3要件の説明を行い、さらに児童の状況を見てご本人や他者の危険を回避するために身体拘束を行う可能性の説明を行っている。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時や面談時に保護者の方からアレルギーの有無を確認し、食べ物を提供する際の対応を相談させていただいています。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの記入、職員間での周知、ファイルにて保存している。